特別会計

吉原市議会3月定例会で昭和40年度特別会計も議決されました。吉原市の特別会計は、公共用地取得事業会計を一会計増加し、本年度は18会計となりました。その合計額は564,897,000円で、昨年度の予算額387,069,000円にくらべ、177,868,000円の増額を見込んでいます。それでは下水道事業、土地区画整理事業、水道事業会計についてみることにしましょう。

下水道事業

南部へ二千メートル埋管

昭和三十四年から継続事業で行なわれている下水道事業もさる四月一日に、終末処理場の開所式が行なわれ、一部の供用を始めました。ことしの事業計画は、南部排水区二三三〇㍍の排水管埋設工事に二千三百万円が計上されています。この結果既設の排水管を加えると総延長は約一四八〇〇㍍となります。

終末処理場施設は、加温真空ろ過設備の工費として四千六十五万円があてられています。処理場施設はエアロ・アクセレー（微粒物を沈殿させる槽）をのこすのみとなりました。

土地区画整理事業

公園緑地など整備

近代都市づくりを目指し、昭和三十八年から四年継続で青島津田地区に土地区画整理事業が行なわれています。その目的は道路、水路、公園緑地などの公共施設の整備をはかろうとするものです。

ことしは事業費に一億六千二百九十五万円、業務費二百二十万円が計上されています。

事業計画としては、未整備地区八万坪の造成を行なうため、道路整備（幅員三十㍍から六㍍まで七種類）を五一九〇㍍にわたり行ないます。

また、小潤井川に橋梁二橋を新設することになっています。

水道事業

水不足解消へ万全

水道事業会計は、収益予定額九千一万七千円に対し、事業費用額八千六百五十八万四千円を見込みました。

ことしは、拡張第三年度の事業を中心に行ないますが、その主な事業をみてみますと、泉ガ丘配水池に二七〇〇㎥の貯水池を工費二千五百万円をもつて築造します。

吉原団地の配水管布設工事に四百四十三万三千円を、富士本地区には第一、第二配水池の築造工費、配水管の布設など千六百八十五万六千円が計上されているほか、神戸に水源さく井工事を行なうため三百五十万円があてられています。

可決された主な議案

◇岳南二市一町合併促進協議会規約の制定＝協議会委員には各市町の長および助役、議長および副議長、議員各五名と学識経験者各二名です。委員の任期は一年となっています。

◇吉原市監査委員事務局設置条例の制定＝地方自治法に基づき四月一日より事務局を設置しました。

◇吉原市文化財保護条例の制定＝建造物絵画、彫刻、古文書、演劇などで国や県の指定を受けていないもので、吉原市にとつて重要なもの。

◇吉原市職員定数条例を一部改正＝監査委員事務局の職員を三人とすることに決めました。

◇吉原市特別会計条例の一部改正＝公共用地先行取得事業会計を加えました。この結果特別会計は十八会計となりました。

◇吉原市一般職員の給与に関する条例の一部改正＝人事院の勧告により給与改訂を行ないました。

◇吉原市民会館条例の一部改正＝委員七名による吉原市民会館運営審議会がつくられました。

◇吉原市石坂市営住宅敷地整備事業施行について＝石坂市営住宅四四戸が老朽したため五百万円をかけて整地を行なうものです。

事務も一部変更

〇いままで市長公室に併置されていた行政考査室は三月三十一日付をもつて廃止されました。

〇四月一日から国旗掲揚運動に関する事務や行政相談に関する事務は市長公室で行なつています。

〇成人式、婦人会、青年団などに関する事務は三月三十一日付をもつて、福祉事務所から教育委員会へ移されました。

〇四月一日から市民会館の施設を使用する場合、申請の手続は大ホールが三十日前、その他は十日前に改正されました。

国民健康保険料

医療費急増で止むなく改正

入れ歯も保険の対象に　四月一日から実施

吉原市の国民健康保険事業は、昭和三十年に発足してから順調に発展し現在七九〇〇世帯、三三〇〇〇人のひとたちが加入しています。

しかし、最近は医療費の値上げ受診率の急増などにより市保険財政は苦しくなってきています。

そこで市では、前記の状況などを考えあわせ、やむを得ず四月一日から保険税を次のように改正することになりました。

改正される保険税は年間一世帯当り一一八〇九円（昨年は八四九一円）一人当り二八二八円（同一九二三円）となつています。これは昨年に比べると三九・五％の増徴となり、一人当りの医療費には七四三九円が見込まれています、これは、三十八年に比べると約二三〇〇円の増加となつています。

それでは、吉原市の国民健康保険は、現在どのような状況にあるかみてみましょう。発足当初の昭和三十年には八二・四％であつた受診率は、三十五年になると二二二・八％と、二・七倍になり三十八年は三〇九・八％そして四十年になるとじつに三六〇％の伸び率が予想されています。

このように受診率が増えたのは、三十六年に給付制限が一部なくなり、昨年の十月には世帯主七割給付が実施されるなど内容が充実するにしたがつて、市民みなさんが保険に対する正しい理解をもつようになつたからと思われます。

そしてことしは四月一日から歯科補てつ（入れ歯）に給付制限がなくなり、さらに近い将来には全世帯員の七割給付が実施されるなど、今後ますます受診率の増加が予想されています。

受診率が増加すれば、当然保険給付費も増えるというわけで、ちなみに給付費がどのようにふえているかをみると、三十五年は四千百八十七万円三十八年には八千九百万円となつています。そして四十年度の決算見込み額は一億四千八百四十八万円が計上されています

保険給付費が増加するにしたがつて、国の負担金も年々増額されていますが、国の負担金が全体に占める割合は、つねに五〇％程度となつています。ですから残りの増加分については、被保険者のみなさんに負担していただくことになります。

市保険課では今後ますます内容を充実させ、市民みなさんの福祉向上に努力いたしますが、今度の保険税の改正については、国民健康保険の特殊性を考え、ご協力をお願いします。

ワアーイ！水が出た

富士本西へ上水道が

〝水〟に大喜びする大淵二小生と斉藤市長

吉原市大淵の富士本西地区二十四戸に、待望の上水道施設が完工し、この通水式がさる三月二十五日現地で行なわれました。

同地区は、富士山麓の標高五百メートルの高台のため、いままで飲料水は雨水に頼つていましたが、市が工費千二百万円をかけ中野水源地から曽比奈までの二二〇〇メートルをポンプアップ、さらに曽比奈から富士本まで引水したものです。この日通水式に出席した斉藤市長が蛇口をひねると、あつまつた地元の人たちから思わず「バンザイ・水が出た」という歓声があがり、百年来の念願に涙をうかべ喜んでいました。

この通水で、市内の上水道、簡易水道の給水率は九九％となつたわけですが、いまだ雨水を使用している同地の約一七〇戸に対しては水道課が水源の確保、給水方法を地元民と相談し、雨水解消を急いでいます。

なおこの水道完工により大淵第二小学校の給食も近いうちに実現されることになりました。

御霊よ安らかに…

戦没者の慰霊祭

吉原市の戦没者慰霊祭がさる三月二十五日午前十時から忠魂碑（吉高東側）で関係者多数の参列のもとに行なわれました。

西南の役から太平洋戦争に至るまで、名誉の戦死をとげられた英霊は千七百十六柱で、斉藤市長の祭文、勝又市議長の弔辞のあと遺族会長の渡辺仙太郎さんから「今日、私たちが平和に暮らしているのもみなさん方のおかげです。この日を機会に、再び戦争が起こらないよう、平和が続くよう努力いたします。御霊よ安らかに…」涙ながらの切切たる追悼の辞がのべられると、遺族たちはありし日のわが夫、わが子への思いを胸に〝戦いさえなければ〟いまごろは〝帰らぬ者への〟くりごとを口に「忠魂」の魂におもたげに頭をたれさげていました。

このあと、遺族は、市民会館でオールドファンになじみ深い霧島昇さんを迎えて歌や浪曲でくつろぎの一時をすごしました。

写真はしめやかにとりおこなわれた戦没者の慰霊祭

家庭メモ

桜の花見もすんだところで、冬物の整理を思いきつてすませておきましょう。

（衣）冬物のオーバー、洋服類はぜひクリーニングに出しておきたいものです。毛糸のセーター、毛物のメリヤスシャツなど、自宅で洗えるものは、よくかわかしたあと、必ず防虫剤をいれてタンスやコリにしまうようにしましょう。冬の夜具類の整理はいちばん厄介（やつかい）で、手がかかりますが、フトン皮だけは、ぜひ洗つておきたいものです。

そのほか、新入学の一年生は身体検査がありますから、四月中旬までに必ず自分でぬいだり着たりできるようにしつけておくことがたいせつです。

（食）四月の魚はなんといつてもトビウオから始まります。トビウオは、夏の魚のはしりといわれますが、近海もので味もおいしい、新鮮さがなによりの魚です。細長くスマートなサヨリという魚も四月から五月にかけてがおいしい時期です。さらに月末ともなるとカツオが出回りはじめ、食卓をにぎわすことでしょう。

野菜類では、温室もののキユウリも安くなり、新玉ねぎも店にならび初めます。中旬すぎればタケノコが豊富に出回ります。春の味覚を強く感じさせてくれるフキも出てきて、わたくしたちの食卓をゆたかにしてくれます。

（住）このごろは、都会、農山魚村を問わず、石油ストーブを使うようになりました。石油ストーブをしまうときは、石油を全部出しておくことです。シンなども一応はずしてきれいにします。部品は必ず本体のどこかにゆわえておいて、いざ使うというとき、あれが足りないこれがないということのないよう、一定の場所に収納してください。またハエの発生もこの時期です。気温の上昇で捨てた魚の骨や野菜くずをそのままにしておくと、ハエの発生源ともなりますから、かんたんなごみ焼き装置を工夫して、できるだけ焼いて、いつもきれいにしておきたいものです。

行政委員のご利用を

みなさんの中には、国の諸官庁や、公社、公団、公庫などの仕事について、いろいろな苦情や、不満をお持ちの方が多いと思いますそういつた不平、不満、要望などをお持ちの方は、行政委員を活用してください。

吉原市では今泉春枝さん（市場町）が行政管理庁から委嘱されてこの仕事にあたつていますから、遠慮なくご相談ください。

相談は一切無料です。

〝無線広報〟のお知らせは毎日午前7時45分と午後4時45分。